News of The Japanese Weekend School of New York

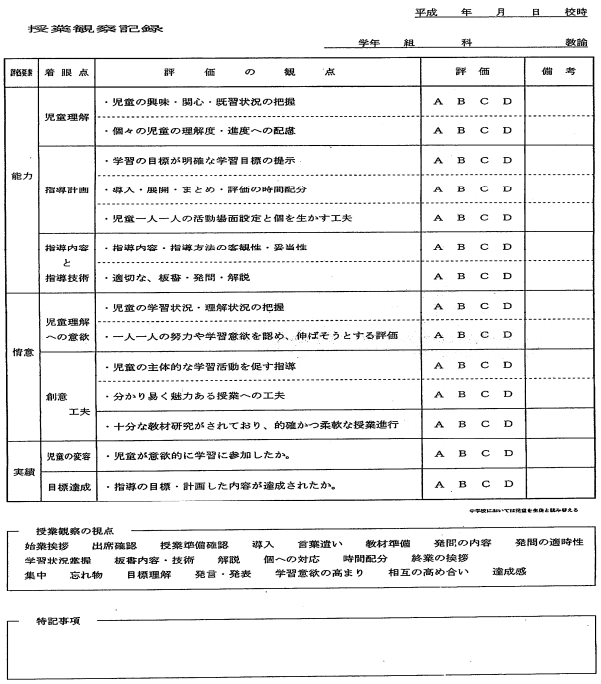
BIG APPLE

ニューヨーク補習授業校
発行責任者：校長　櫻井郁男
56 Harrison St. Suite204
New Rochelle, NY 10801 U.S.A.
Tel:(914)636-3770
Fax:(914)636-7476
平成２５年６月７日　　No. 5

学校は授業参観・懇談会を終えて、W校では球技大会が大いに盛り上がりました。また、LI校では運動会の準備を進めています。ふたつの行事では、保護者の皆様から多大なお力添えをいただいております。心より感謝申し上げます。

球技大会や準備体操の練習ぶりを知るにつけ、中・高等部生徒の活躍やリーダーシップに接し「すごいな・・・すてきだな・・・」と、頼もしく思います。上級生が目標とされる振る舞いを行い、下級生は目指す姿として学んでいくことができる・・・「日本語を・日本文化を学ぶ」補習校にあって、もう一つの学びと考えます。

さて、懇談会では、教育審議会や教育管理委員会とご相談し改善していく課題へのご指摘とともに、日々の授業に関して、お褒めの言葉とともに、ご要望も寄せられました。「授業のない日は何をしているの・・・」との自らの疑問については、前号でお示し話ししましたが、今回は懇談会アンケートへのお答えのひとつとして「教員の研修」について紹介させていただきます。



平成　年　月　日　校時

授業観察記録

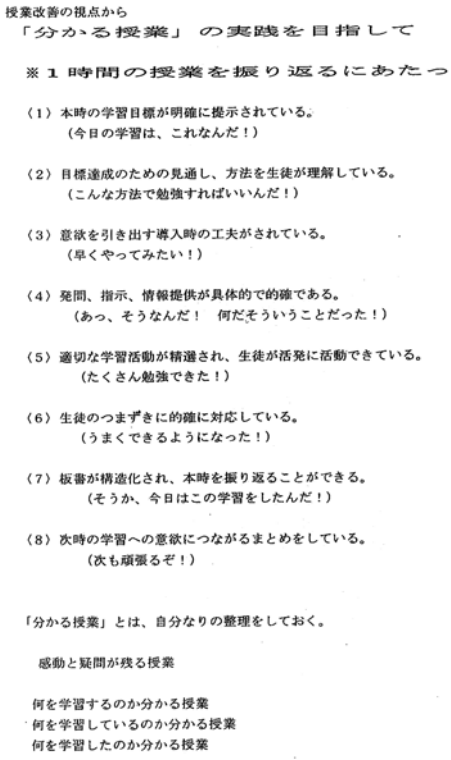
学年　組　科　教諭

領域	着眼点	評価の観点	評価	備考
能力	児童理解	・児童の興味・関心・既習状況の把握	A B C D	
		・個々の児童の理解度・進度への配慮	A B C D	
	指導計画	・学習の目標が明確な学習目標の提示	A B C D	
		・導入・展開・まとめ・評価の時間配分	A B C D	
		・児童一人一人の活動場面設定と個を生かす工夫	A B C D	
	指導内容と指導技術	・指導内容・指導方法の客観性・妥当性	A B C D	
		・適切な、板書・発問・解説	A B C D	
情意	児童理解への意欲	・児童の学習状況・理解状況の把握	A B C D	
		・一人一人の努力や学習意欲を認め、伸ばそうとする評価	A B C D	
	創意工夫	・児童の主体的な学習活動を促す指導	A B C D	
		・分かり易く魅力ある授業への工夫	A B C D	
		・十分な教材研究がされており、的確かつ柔軟な授業進行	A B C D	
実績	児童の姿等	・児童が意欲的に学習に参加したか。	A B C D	
	目標達成	・指導の目標・計画した内容が達成されたか。	A B C D	

※学校において特に観点を重視する場合は○を付ける

授業観察の視点
始業挨拶　出席確認　授業準備確認　導入　言葉遣い　教材準備　発問の内容　発問の適時性
学習状況掌握　板書内容・技術　解説　個への対応　時間配分　終業の挨拶
集中　忘れ物　目標理解　発言・発表　学習意欲の高まり　相互の高め合い　達成感

特記事項



授業改善の視点から
「分かる授業」の実践を目指して

※１時間の授業を振り返るにあたって

（1）本時の学習目標が明確に提示されている。
（今日の学習は、これなんだ！）

（2）目標達成のための見通し、方法を生徒が理解している。
（こんな方法で勉強すればいいんだ！）

（3）意欲を引き出す導入時の工夫がされている。
（早くやってみたい！）

（4）発問、指示、情報提供が具体的で的確である。
（あっ、そうなんだ！　何だそういうことだった！）

（5）適切な学習活動が精選され、生徒が活発に活動できている。
（たくさん勉強できた！）

（6）生徒のつまずきに的確に対応している。
（うまくできるようになった！）

（7）板書が構造化され、本時を振り返ることができる。
（そうか、今日はこの学習をしたんだ！）

（8）次時の学習への意欲につながるまとめをしている。
（次も頑張るぞ！）

「分かる授業」とは、自分なりの整理をしておく。

感動と疑問が残る授業

何を学習するのか分かる授業
何を学習しているのか分かる授業
何を学習したのか分かる授業

掲載した資料は本年度実施している授業研修での資料です。授業は指導技術だけでなく、教師の全人格をさらし生徒と向き合って成立します。

数名の教員とともに授業を観察し(参観ではありません)資料を基に授業改善を図っています。

・・・お知らせ・・・

本年度より学習時間の有効活用を主な目的として、配布文書の精査と削減に務めております。その一環としてこの（Big Apple）はホームページに掲載してあります。

経費削減と省資源についても、ご理解下さい。